

大阪市立十三市民病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	新型コロナウイルス感染患者検体を用いた抗体価測定
研究の意義・目的	新型コロナウイルス感染患者に抗体が出来ているかどうかを調べます。抗体の質、すなわち抗体認識部位（エピトープ）を調べることで、ウイルスの防御に重要な中和抗体が出来ているか否かを推定します。さらに、抗体が上昇している血液サンプルは、将来的なヒト用ワクチン臨床試験で抗体が出来ているかどうかを確認するときに活用される予定です。
研究責任者	大阪大学大学院医学系研究科 健康発達医学寄附講座 中神 啓徳 連絡先：電話06-6210-8359
研究分担者	大阪大学医学部附属病院 感染制御部 朝野 和典 大阪大学医学部附属病院 老年・高血圧内科 楽木 宏実 大阪大学医学部附属病院 総合診療部 中神 太志 大阪大学医学部附属病院 老年・高血圧内科 吉田翔太
研究を行う期間	2020年5月20日～2025年03月31日
研究対象者の範囲	大阪大学医学部附属病院及び大阪市立十三市民病院で新型コロナウイルス感染症の診断を受けられた方
研究の方法	診察時に採血した血液のうち、診療で使わなかった分（残余血清サンプル）を使い、大阪大学で新型コロナウイルスに対する抗体を測定し、さらにどのような抗体が出来ているかELISA法を用いて詳細に調べます。 抗体が上昇していることが確認できた血液サンプルは、将来的にワクチン治療を行ったときに誘導される抗体価の目安として用いられます。
抗体価を測定する外部機関の名称・研究責任者の氏名等	大阪大学微生物学研究所 分子ウイルス分野 松浦 義治 大阪大学免疫フロンティア研究センター 免疫化学研究室 荒瀬 尚 株式会社新日本科学安全性研究所 安全性評価一部 特殊毒性室 大坪 靖治
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者を直接特定できる個人情報は削除いたします。 検体の安全性確保のために、感染症に関する情報を用いる予定です。また研究成果を学会等で発表する可能性がありますが、その際も患者を特定できる個人情報は利用しません。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
連絡先	実施責任者：白石 訓 所属・職名：大阪市立十三市民病院 呼吸器内科 部長 住所：〒532-0034 大阪府大阪市淀川区野中北2-12-27 電話番号：06-6150-8000